



WATER TECHNOLOGY

## サーモスタット バスシャワー 混合水栓

機種名	一般地用	寒冷地用
グローサーモ1000	34313	34314
	34392	34393

取扱説明書

お客様用

- このたびはGROHEサーモスタットバスシャワー混合水栓をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになりました後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

### も く じ

・安全上のご注意	1
・特長	3
・各部の名称	3
・ご使用方法	4
・ご使用上の注意	5
・寒冷地用の水抜き方法	5
・お手入れ方法	6
・故障かな?と思ったら	6
・ご家庭での点検	7
・保証書	7

## ●安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した△注意は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

### △注意……

「この指示を無視して誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。」

#### ■記号の説明



……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）



……「分解してはいけません！」



……「指示した場所に触れてはいけません！」



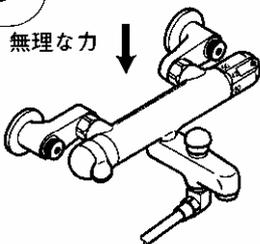
……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

## △注意



器具に乗ったり、ぶらさがらない

無理な力 ↓

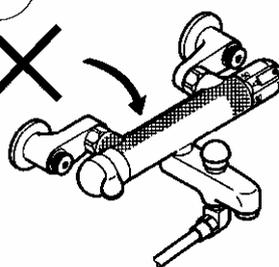


水栓に乗ったり、より掛かったりして無理な力を加えないでください。

※水栓が破損し、けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



器具の熱い部分に触れない

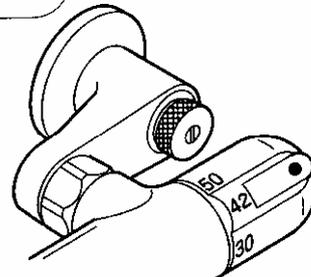


器具の左側は給湯側のため高温になっています。金具（金属）の表面に直接触れないようにしてください。

※やけどをするおそれがあります。



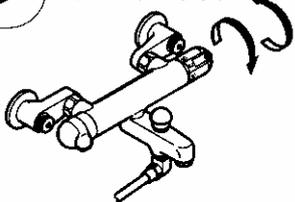
温度調節ハンドルの表示確認



お使いになる前に、温度調節ハンドルの表示で吐水温度を確かめた後、吐水してください。

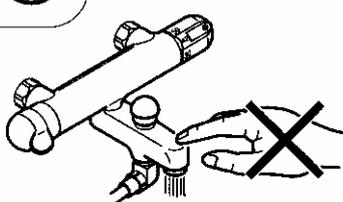
※高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

**!** 温度調整ハンドルはゆっくり回す



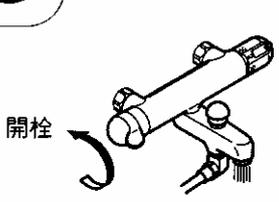
温度調整ハンドルを急に回すと、温度が急上昇することがありますので、ゆっくり操作してください。  
※高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

**!** 高温の湯を出しているときに吐水口に触れない



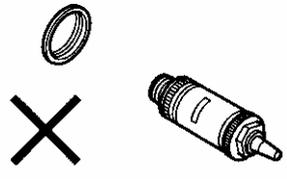
高温をお使いのときには吐水口は高温になっています。直接肌に触れないようにしてください。  
※やけどをするおそれがあります。

**!** 高温の湯使用後はしばらく水を流す



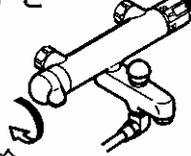
高温の湯をお使いの後は、器具内に高温のお湯が残らないように、水を流してください。  
※次に使用するとき、水栓内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

**!** 修理技術者以外の方は絶対に分解したりしない



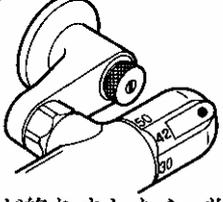
修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。  
※けがをしたり、故障・破損のおそれがあります。

**!** 止める時はゆっくりと



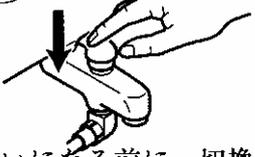
ハンドル操作の急閉止は、配管から漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。  
※漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

**!** 温度調節ハンドルは42℃以下



ご使用が終了しましたら、必ず温度調整ハンドルの表示を42℃以下に戻しておいてください。  
※次に使用するとき、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

**!** 切換表示の確認 (シャワーのみ)



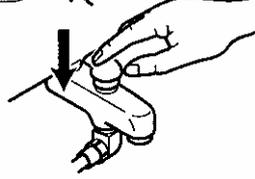
お使いになる前に、切換ボタンを押して吐水口側であることを確認した後で湯をお使いください。  
※吐水口吐出とシャワー吐出を間違えるとやけどをするおそれがあります。

**!** 湯温の確認 (シャワーのみ)



シャワーをお使いになる前に必ず手で適温かどうか確かめてください。  
※高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

**!** シャワー使用後は切換ボタンを吐水口側へ



シャワー使用後は、切換ボタンを戻して必ず吐水口側に切り換えてください。  
※切換弁がシャワー側になっているのを気付かず湯を出すとやけどをするおそれがあります。

**!** 寒冷地の水抜き (寒冷地仕様)

凍結が予想される際は、配管の水抜き操作と水栓金具の水抜き操作を行ってください。  
※凍結のため水栓が破損し、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

**!** 器具の使用中は、水抜栓を開放しない

水抜栓は水を抜く以外の目的で開放しないでください。  
※水抜栓を開けますと高温の湯が出てやけどをするおそれがあり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

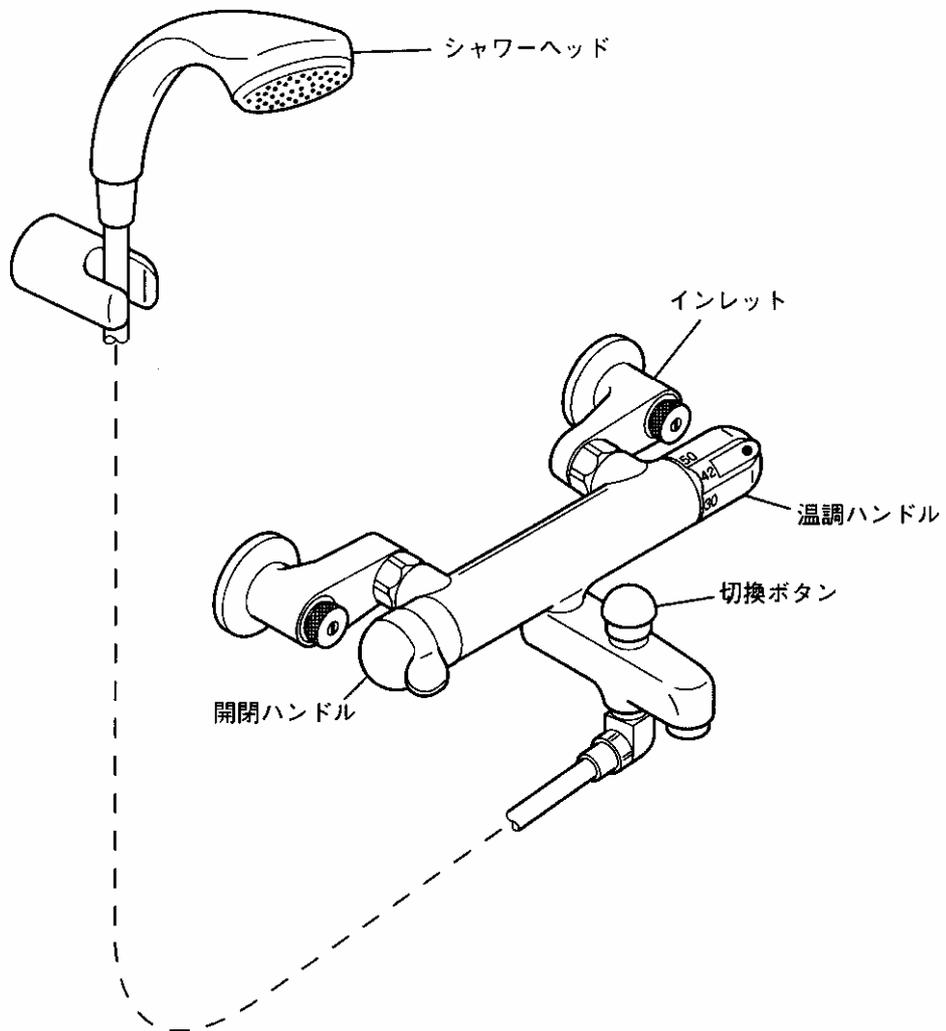
## ●特 長

- バルブ機構部が水栓本体と別のヘッドパーツ方式となっている為、バルブの開閉機構（スピンドル）が摩耗しても、この部分を交換するだけで本体を交換する必要がありません。
- ノンライジング方式によりスピンドル部の上下がなく、ハンドルのがたつきが生じません。
- バルブはセラミックを使用し、優れた耐久性があります。
- サーモスタットはワックスサーモを使用し、優れた耐久性があります。
- 吐水→シャワーの切り換えがワンタッチででき、閉栓すると自動的に吐水にもどります。（低圧でご利用の場合ロック機構で吐水→シャワーの切り換えが固定できます。）

## ●各部の名称

### 一般用

34313  
34392



### 寒冷地用

34314  
34393



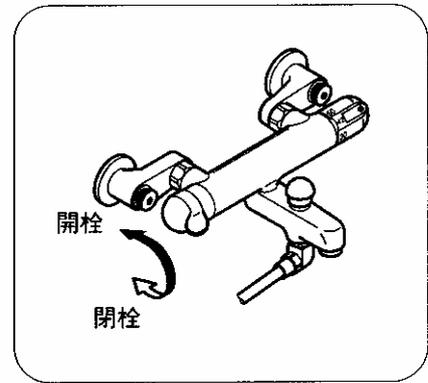
# ●ご使用方法

## ●バルブの開閉および水量調整

本体左側のハンドルを回すことにより、バルブの開閉・水量調節を行うことができます。

- ・左に回して → 吐水が始まります。
- ・右に回して → 吐水が止まります。

※180°回転で全開です。

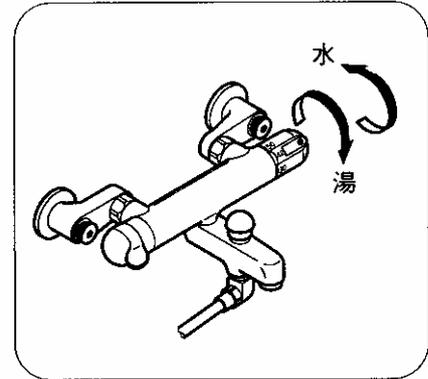


## ●吐水およびシャワーの温度調整

本体右側の温度調整ハンドルを回し、ご希望の温度表示に合わせることで、湯水の供給量の割合を自動的に変化させて、自動的に吐出温度の調節を行います。

- ・左に回して → 湯のみ吐水
- ・右に回して → 水のみ吐水

※高温をお使いになるときは、必ず温度調整ハンドルを水側からゆっくり湯側に回して、お好みの温度に調節してください。

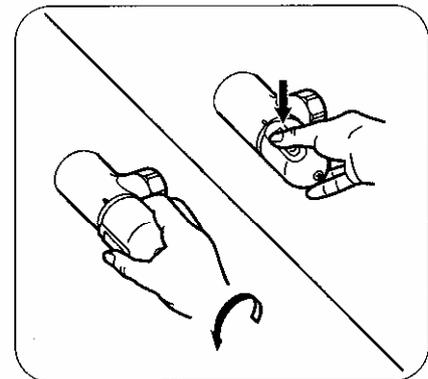


## ●42℃以上の熱湯を出す場合

本器具はやけど防止のため通常は42℃付近でロックする様になっています。

42℃以上の高温をご使用の場合、ハンドル横面の赤いボタンを押しながら回して温度を調節してください。

※高温使用後は必ず42℃以下にもどしてください。



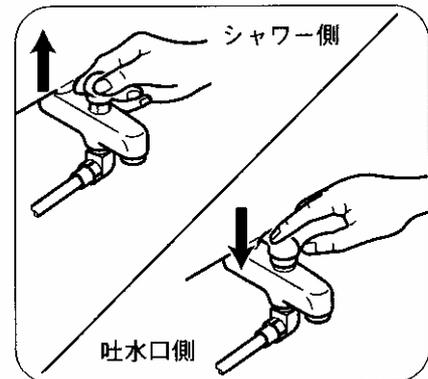
## ●吐水とシャワーの切り換え

A. 通常圧 0.07MPa [0.7kgf/cm<sup>2</sup>] 以上でご使用の場合

本体中央の切換ボタンを引くことにより、吐水とシャワーの切り換えを行うことができます。

- ・切換ボタンを引いて → シャワー側
- ・切換ボタンを押して → 吐水側

※閉栓すると自動的に吐水にもどります。

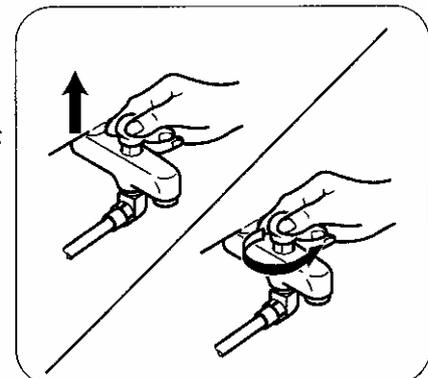


B. 低圧 0.06MPa [0.6kgf/cm<sup>2</sup>] 以下でご使用の場合

低圧でご使用の場合、シャワー切り換えが確実にできない場合があります。

この場合、切換ボタンを引いた後ボタンを左に回してシャワーに固定しご使用ください。

※使用後は、必ずボタンを右に回して吐水側にもどしてください。



# ●ご使用上の注意

## ●ガス給湯器と合わせてご使用の場合

◎比例制御式の給湯器の設定は、温度調節を高温にしてください。  
ご使用温度+10℃が適正です。

◎能力切替付の給湯器では、能力を季節に合わせてご使用ください。  
※吐水量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。

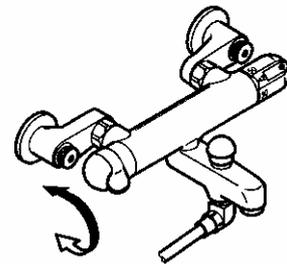
◎給水圧力が低いときや水温が高いときは、給湯器が着火しない場合があります。  
このときは、給湯器の設定温度（能力切替付は能力）を少し（2℃～5℃）下げてお試しください。

## ●ハンドルの操作

◎開閉ハンドル操作は、急激に行わないでください。急激な操作をすると配管部で高い音を発生することがあります。

◎混合栓を使用する際は、必ず温度表示を確認してください。熱湯でやけどをするおそれがあります。また熱湯のみ使用時は、水栓本体の表面が高温となりますので直接手で触れないでください。やけどをするおそれがあります。

急激な操作をしない



## ◎寒冷地用の水抜き方法 〔寒冷地用〕

凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

- ①屋外の給水栓を閉じ、不凍栓を開放してください。
- ②水栓の開閉ハンドルを左に回して開栓状態としてください。
- ③温調ハンドルを42℃位置にしてください。
- ④寒冷地インレットの水抜ボタンを手で押して開放してください。
- ⑤切替ボタンを引きながら左に回して固定し、シャワーヘッドを振って水をよく切った上、静かに床に置いてください。

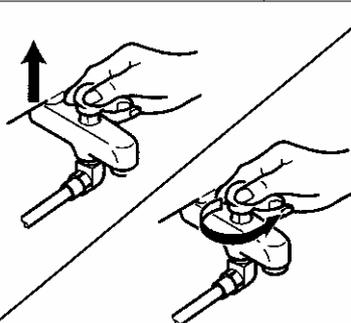
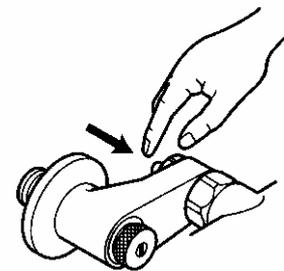
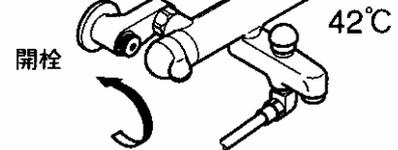
※再通水前には、開閉ハンドルを閉め、切換ボタンを右に回して吐水側にもどしてください。

シャワーヘッドは元の位置にもどしてください。

★ご注意：冬季、水栓内部の水が凍結すると、本体部分および部品が破損する可能性がありますので、必ず水抜きを実行してください。

★ご注意：凍結するおそれのある地域で一般地用品を使用しないでください。

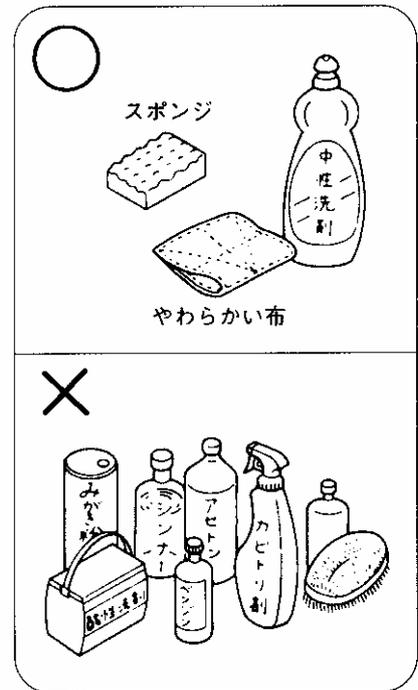
★ご注意：水抜栓は水抜き以外の目的では使用しないでください。



## ●お手入れ方法

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことを注意してください。

- 汚れは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。それでも落ちないときは水拭きし、最後に空拭きしてください。
- 水栓の表面を傷めるおそれのある以下のものは使用しないでください。
  - ・クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
  - ・酸性洗剤、塩素系漂白剤
  - ・ナイロンたわし、ブラシ等
  - ・シンナー、ベンジン等の溶剤
- 壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイルおよび水栓を十分に洗い流してください。



## ●故障かな？と思ったら

### ●修理を依頼される前に

簡単に故障が直る場合がありますので修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

このようなとき	よくある例	ここをお調べください
●吐水量が少ない。 (少なくなってきた)	①配管内のゴミが口金またはストレーナーにたまってきた。 ②給湯器の温度設定が不適當である。 ③止水栓が閉じている。	①吐水口先端の整流器またはインレットのストレーナーにゴミづまりがないか確認してください。 ※「ご家庭での点検」の頁(P. 7)をご参照ください。 ②比例制御式の給湯器と組合せてご使用の場合、適正温度(使用温度+10℃)にセットされているか確認してください。 ③止水栓を開いてください。
●適温の温度調整がスムーズにできない。	④内部サーモカートリッジにゴミが付着または損傷している。	④販売店、施工業者に連絡してサーモカートリッジを洗浄または交換する。
●シャワー→吐水の切り換えが完全にできない。	内部切換弁にゴミが付着または損傷している。 供給圧力が適切でない。	販売店、施工業者に連絡して切換弁を洗浄または交換する。 ゆっくり操作するか、販売店、施工業者に連絡して供給圧力を変更してもらう。
●完全に止水できない。	内部ヘッドパーツにゴミが付着または損傷している。	販売店、施工業者に連絡してヘッドパーツを洗浄または交換する。
●シャワーヘッドから止水後水滴が若干滴下する。	シャワーヘッドの構造上発生することで故障ではありません。	気になるようでしたらシャワーヘッドを振って、よく水を切ってからシャワーフックに納めてください。

